
名探偵の涙

たいぞう

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

名探偵の涙

【Nコード】

N3279Y

【作者名】

たいぞう

【あらすじ】

初投稿です。かなりの駄作になると思いますが、少しでも読んでいただけると嬉しいです。

プロローグ

探偵である事が、何を意味するのか。

真実を明らかにする事が、どういう事なのか。

誰かを守るといふ事は、どういう事なのか。

自分は分かっていなかったのかも知れない。

そして自分の心が、本当はこんなにも弱く、壊れやすいものだったということも…

ずっと否定し続けてきた事。こんな事をする日がくるとは思わなかった。

自分が命懸けで守ってきたつもりだった人々の顔が脳裏をよぎる。

支えてくれた大人達。元気な仲間。ライバル。親友。

そして誰よりも愛しい人。

——月の光が微かに震える小さな背中を照らす。

彼は自嘲的な笑みを浮かべ自身の頭に銃を突きつけた。

「ごめんな…」

引き金に指がかかる——

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3279y/>

名探偵の涙

2011年11月7日22時07分発行